



平成22年10月28日

各 位

上場会社名 株式会社 サンコー
 代表者 代表取締役社長 田村 正則
 (コード番号 6964)
 問合せ先責任者 取締役経営戦略本部長 三澤 理成
 (TEL 0263-52-2918)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年8月6日に公表しました業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500	△150	△80	△360	△37.76
今回発表予想(B)	4,264	△249	△173	△744	△78.05
増減額(B-A)	△236	△99	△93	△384	
増減率(%)	△5.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,571	△283	△197	△214	△21.77

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	60	200	△100	△10.49
今回発表予想(B)	8,800	△500	△400	△950	△99.66
増減額(B-A)	△1,200	△560	△600	△850	
増減率(%)	△12.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	9,523	△397	△129	△170	△17.38

修正の理由

(1) 当第2四半期累計期間の業績予想

売上高につきましては、前期末から当第2四半期にかけて、受注状況は好転してまいりましたが、当社の想定を下回る見通しとなりました。

営業利益及び経常利益につきましては、売上高減少に伴う粗利益の減少を最小限にすべく、全社一丸となり、生産体制の見直しによる生産効率の向上並びに業務の効率化、経費削減等、コスト削減に努めておりますが、営業利益、経常利益共に前回予想を下回る見込みであります。

四半期純利益につきましても、投資有価証券評価損の特別損失155百万円の計上及び繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の計上130百万円により△744百万円と前回予想を下回る見込みであります。

(2) 通期の業績予想

通期の業績につきましては、体制強化を目的とした組織変更を基盤に、コスト削減を強化し、利益率の向上、利益確保に努め、又、中期経営計画の達成のため、あらゆる方策を講じ体質強化に取り組む所存ですが、第3四半期以降も厳しい状況が続くと予想され、第2四半期累計期間の予測を勘案し、上記のとおり修正いたします。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績は、予想と大きく異なる可能性があります。

以上